

2023年4月17日

エア・ウォーター株式会社

極低温冷凍システムを製造する Dohmeyer Holdings BVBA の子会社化について ～ワクチン・新薬・食品加工などのコールドチェーンをターゲットに事業拡大～

当社は2019年に49%出資した極低温冷凍システムの製造・販売を行う Dohmeyer Holding BVBA (以下、Dohmeyer 社) の株式31%を2023年3月30日に追加取得し、子会社化しましたので、お知らせいたします。

記

1. 概要

当社は、海外における産業ガス供給事業の拡大を見据え、産業ガスの製造・供給を通じて長年培ってきた極低温のハンドリング技術を強みに、水素関連機器をはじめとした低温機器の製作拠点を東南アジア、北米、欧州の3地域で整備しながら、産業ガスエンジニアリング事業のグローバル展開を進めています。

こうした事業戦略の一環として、当社は、本年3月30日付をもって、ベルギーに本社を置き、食品の冷凍加工及び医療・バイオの凍結保存向けに凍結・冷蔵・冷凍・保管システムの製造を手掛ける Dohmeyer 社の株式を追加取得し、子会社化しました。

Dohmeyer 社が製造する極低温フリーザーや保管システムは、冷媒に極低温の液化窒素や液化炭酸を使うため、電気式と比べて冷却能力が高く、被冷凍物の品質低下を防ぐことができる点が特長です。特に、極低温フリーザーは食品用途を中心に豊富な納入実績を有しており、欧州を中心に北米、日本、東南アジアとグローバルに事業展開しています。また、同社は、近年、コロナ感染症拡大への対応として開発が急速に進んだ mRNA ワクチンをはじめとするワクチンや新薬の凍結需要を対象に、医薬・バイオ関連ビジネスの事業拡大に注力しています。製薬メーカーのコールドチェーンを支える「医薬品用極低温フリーザー」や「大型凍結保管庫」の開発・販売を進めており、2023年4月には、ポーランドにおいて新工場が稼働を開始しました。

当社は、Dohmeyer 社を子会社化したことで、極低温冷凍システムと液化窒素や液化炭酸の供給を組み合わせた事業展開が可能となります。今後は、医療・バイオ関連ビジネスの需要の拡大を見据え、冷凍システムのラインアップを強化するとともに、これらのシステムを産業ガスのアプリケーション機器として、北米、東南アジア、日本へも水平展開することでコールドチェーン事業を確立してまいります。

2. 株式取得の概要

(1) 取得日 : 2023年3月30日

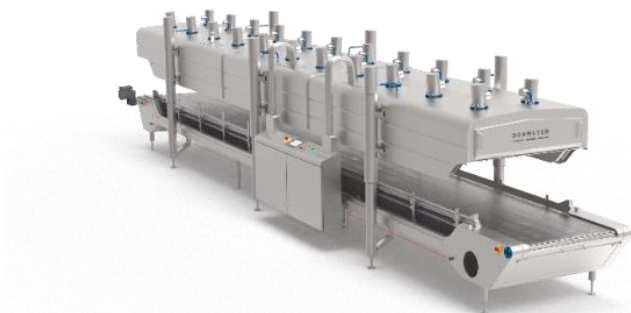
(2) 出資割合 : 発行済株式総数の80%

なお、2019年6月に49%を取得済。

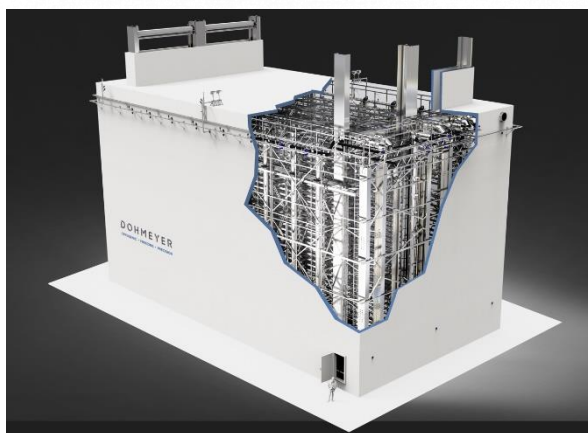
3. Dohmeyer 社 会社概要

- (1) 会社名 : Dohmeyer Holding BVBA ※BVBA は、オランダ語で有限会社の意。
- (2) 所在地 : ベルギー王国 ヘント
- (3) 代表者 : Fabian Van Damme
- (4) 事業内容 : 極低温フリーザーをはじめとした低温機器、凍結保存容器の製造・販売
- (5) 売上高 : 約30億円 (2022年12月期)

(ご参考)



液化窒素式極低温トンネルフリーザー



大型凍結保管庫



ポーランドで稼働した新工場

以上

—— 【本件に関するお問合せ先】 ——

エア・ウォーター株式会社 広報・IR推進室 E-mail : info-h@awi.co.jp

TEL : 06-6252-3966 〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目12番8号